

Kカードレスアップエンタメマガジン

ハスラーのライバル出現?

キャスト誕生!

# KCAR SPECIAL

Kカーズスペシャル

2015年11月号(毎月26日発売) 9月26日発売  
第22巻第11号(通巻273号)



若者応援プロジェクト

# U-22



俺たちが実現させたいこと

# 新世代からの挑戦状



# 11

2015  
November  
VOL.273

定価  
580円

KSP Goods Navi

愛車の足元を彩る  
ホイールナットカタログ

■新企画 THE MAKING  
ヘッドライト加工ができるまで



DIYビギナーズ

必須メニューとなった今だから

ブレーキキャリパーアレンジを楽しもう

軽ONE STARS  
ドレスアップdeしゃべりSHOW

はっするハスラー  
ベース車博物館



**ペンキ屋の片手間から  
ワンオフマフラーメーカーに**

**K-BREAK大林さんがドレスアップパーツメーカーの社長に突撃インタビュー!**  
**ドレスアップ de 第9回**  
**じゃべりまSHOW**  
 (新トークバラエティ)

ケイブレック大林社長が送るトークバラエティ「ドレスアップdeじゃべりまSHOW」の時間がやってきました。  
 9回目のゲストは、ワンオフマフラーでお馴染みのセンス・結城代表です!  
 これまであまり接点のなかったふたりですが、意外な共通点も出てきて意気投合♪ 早速、耳を傾けてみましょう〜!

取材協力 ● センス ☎0467-38-7432 http://www.sensebrand.jp ケイブレック ☎072-931-1000 http://www.k-break.com PHOTO ● 本間章梧

信号待ちのクルマに名刺を配る!?

大林.. なんてマフラーなの?

結城.. はじめた頃は、ワンオフのマフラー以外はやるつもりがなかったすね。ていうのはもう、片手間だったんで。

大林.. もともと何してたの?

結城.. 最初はペンキ屋さんかな。

大林.. ベンキ屋さん!

結城.. ちよと大林くんが、全盛期だった頃。14マシエ。

大林.. 結城くん、セダン乗ってたの?

結城.. 乗ってました。当時、大林くんのマジエのお披露目のとき、大黒行ったり。

大林.. まじで!? 結城くん、めっちゃ古いやん。

結城.. 当時、同じユーザーだったんですよ。おれなんかは、あんまり有名じゃなかったけど。

大林.. 何乗ってたの?

結城.. 31セド。

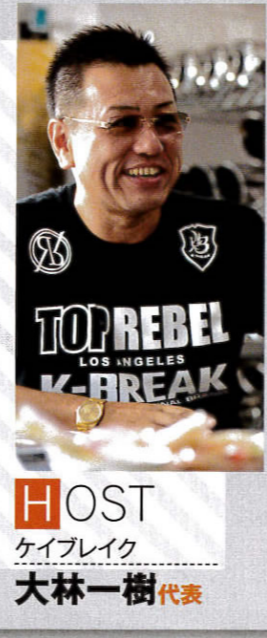
大林.. で、職人... ベンキ屋さんやってたときは、自分たちでいじってやってたの?

結城.. そう。自分たちでいじってた。

大林.. なんか、おれなんかは、あんまり有名じゃなかったけど。

結城.. 何乗ってたの?

結城.. 31セド。



HOST  
ケイブレック  
大林一樹代表

大林.. ワンオフっていう言葉が流行らなっても値段が高かった時代やね(笑)

結城.. そうそうそう(笑)

大林.. なんかワンオフっていう言葉がカッコよかった時期もあるもんね。

結城.. ステイタスっていうか。

大林.. ワンオフマフラー60万とか取られた時代やもね。

結城.. ただのストリートなのに(笑) そういう時代。で、会社

が家塗るペンキ屋じゃなくて、工場だったんですよ。

大林.. うんうん。

結城.. で、工場だったから、フクリフトとかあって。

大林.. うんうんうん。

結城.. 溶接機とかもあって。で、休みになるとフクリフトとか借りて、クルマ上げて、自分たちでついでのがはじめて。

大林.. へえ。

結城.. そういうのやってるもんだから、どここのチームとか、週に1台2台くらいあって。

大林.. うんうん。

結城.. 休みになると2台やってるにして「これ、金になるな」と

そんな安易な考え。

大林.. ははは(笑)

結城.. はじめるときはなんも考えないで。ダメならやらめればいやって。

大林.. そやね。最初はおれもそ

やったんだけど、安易な考えでエ

アロメーカーした(笑)。おれ出したら売れるんちゃうかって軽くノリで(笑)

結城.. それではじめて、でも、全然やっぱ、うん。

大林.. あー、うん。

結城.. 何度も交換するような商品じゃないじゃないすか。

大林.. うんうんうん。

結城.. そうこうしているうちに工場借りてやりだしたの。そしてたらペンキ屋がダメになっちゃったんですよ。

大林.. やっぱ、どっちかみ

たいな感じになって。

結城.. そうそうそう。で、まあいいや、マフラーあるして思ってたんだけど、結局お客さんも途絶えちゃって。どうしようと思っ

ても、後戻りできないから、不慣れたパソコン使って、切り取る名刺みたいのあって、自分でパソコンで作って、印刷をカラーコピーして、ワンオフのマフラー屋

はじめましたって大黒行つてき。

大林.. ははは(笑) それいっ

GUEST  
センス  
結城啓一朗代表



GUEST  
センス  
結城啓一朗代表

結城.. たまたま仲間がお父さんが立ち上げたレーザー屋で働いて。そいつと仲良くて、こんな文字とか入れたらって。

大林.. うんうん。

結城.. ほかにないものじゃないとダメかなって思うじゃないですか。

大林.. うん。

結城.. それでいろいろ考えて、これ作るのちよと時間かかったんですよ。

大林.. けど、これがセンスのイメージを印象付けてるよね。

結城.. そうですね。

大林.. もう、この彫ってるの見たらセンスやと思うね。

結城.. それ、うれしいです。

大林.. 名前書いてなくて、チームの名前とかなんやしても、ほかはやってへんちゃうの?

結城.. やれないんじゃないですか。

大林.. やつてないよね?

結城.. 大手であればあるほどできなと思います。

大林.. そうやね。

結城.. 自社名、例えばメーカー名入れてついでのはありますけどね。

大林.. ぶーん。

結城.. ひとつひとつ単品でついでのは、なかなか難しいんじゃないですか。

大林.. タイコも作ってるの?

結城.. 作ってますね、サイレンサ

!

大林.. すいねえ。

結城.. けど、作らないとお客さんのニーズに答えられないんですよ。中身を作り替えたりし

ぐらいの話なの?

結城.. じゅう... 13年、そう、今年13年目なんですよ。

大林.. あ、ほんならおれと2年しか変われへんや。

結城.. はじめは大変だったかな。もう明日食う飯どうしようみたいな状態だったから。だから、ほんと車高落としてくるクルマなんかも、信号待ちでドンと降りてついで、すいません、こんなのはじめたんですけど。

大林.. この顔で(笑)

結城.. いやいや(笑)

大林.. ははは(笑) ケンカ売られるのかと思うやろね(笑)

結城.. そんなことしてました(笑)

大林.. やっぱ名前売つたりするのついでやね。

ユーザのニーズに答えるラインアップをそろえる

大林.. 最初はマフラーの溶接とかして、ほんで出口作り出したの? センスっていうたら、テールに文字彫ってるイメージが強いんけど。

結城.. いまでもメインですな。

大林.. 最初になんでこれやりだそうと思ったの?

結城.. いまはもうそんなこといってられへんもね、いろんな人の人生背負って。会社の給料で、こいつの家族が生活しとると思つたら、ねえ。

結城.. うん。

実はKカーのほうが開発に手間がかかる?

大林.. Kカー用のパーツもけつこう作ってるの?

結城.. そうですね。Kカー用のマフラーをやつてこうと思って、ハ

テールに文字を彫んだ代表作「リヴォルバー」

豊富なラインアップを誇るセンスブランドのテールエンドの中で、他メーカーの追随を許さない名作テールエンド。ブランド名だけでなく、チーム名なども刻印できるフレキシブルなシステムも魅力だ。



**ハーブエアロとテールを  
セットにした新提案**

**フルバック  
エキゾーストシステム**

両側出しでもセンター出しでもないセンズブランドの新しい提案。11種類のテールエンドから好みのデザインを選ぶほか、専用ハーブエアロとのセット販売も。ラインアップは主要Kカーを中心に拡大中。



ーフのエアロとセットで、両出しでもないセンター出しでもない、その間くらいのその開口なんです。フルバックエキゾーストシステムという名前を付けてやっています。

**大林**：Kカーって単価が低いじゃないやろ？

**結城**：フンオフでもそうです。

**大林**：Kカーの値段段というのがあんなな。

**結城**：相場があるから、フンオフなんかでも、Kカーは安いって思ってるんですよ、みんな。

**大林**：うん。

**結城**：でも、やってる方は、逆にKカーのほうが、スペースが狭いからけっこう大変なんですよ。パ

イブの取りまわしか。逆にKカーのほうがもらいたいくらいで。

**大林**：おれらもエアロの型屋さんで、セタンはセタンの値段、KカーはKカーの値段ってあんななけど、逆にKカーのほうが全部触らなあかんから。グリル体とかもあるやん。手間はセタンとかよりかかるのに、値段が低いのはイヤや。正直Kカーはやりたないとかいつてるで(笑)

**結城**：みんな一緒。エアロひとつにしたって、ネットで金額崩されてるのかなんて思いますよ。自社工場があつて自社で出しちゃえば、一番安いわけ。

**大林**：うんうん。だからこそ、おれらはブランドイメージを大切に、雑誌にちゃんと広告打って、ちゃんとしたブランドですよってのをやっていたいかなと、やっていけへんもんね。

**結城**：そうですね。

**大林**：安さ競争やつたら、自分らの首も絞めるようになるしね。

**結城**：うん。そこは難しいですね。価格競争始まっちゃうと厳しいもんな。Kカーやってみてそう思いました。エアロとセットでセタンの一本分のマフラーの値段にならないって。

**大林**：ははは(笑)

**豊大なテールエンドの名前はみんな決めて**

**大林**：商品に名前つけるのって、めっちゃ大変よね？

**結城**：でもね、めっちゃめちゃ楽しいの。ちよど昨日がミーティングだったんだけど、来年新しいの出すんですけどね、その名前を決めようっていつて。けっこうみんな、わいわいしながらやるんですよ。

**大林**：どっからしてくるの、そういうのは。

**結城**：今回は、まず英語だとかイタリア語、フランス語、ドイツ語とかつて、いま翻訳機があるじゃないですか。

**大林**：うんうん。

**結城**：それでみんないろいろ出し合うの。いろんな単語を、で、音声にしたりもできるじゃないですか。「それカッコいい」っていうのがだいたい一致するんですよ。それを、ここがおかしいからこうちをつけようとか。意味はないんですよ(笑)

**大林**：ははは(笑)

**結城**：そういうのをくつつけて、うまく、なんていうのかな。カッコいいように。一昨日もそれですぐ決まりましたね、名前。

**大林**：へえ。カタチと名前がつながってるのもあるの？

**結城**：それもあります。カタチベースで、ほんとのカタチの名前にしたとしても、バツと見てその名前が合うか合わないかって印象があるじゃないですか。

**大林**：あー。あるある。

**結城**：そういうのははぶいちゃう。でも、今回はカタチで決めたいんですけど。

**大林**：そういうなんもみんな決めてるの？

**結城**：そうですね。

**大林**：おれらなんてけっこうおれが考えて、「キター」と思っ

て、発表すると、シーンってなつてめっちゃ恥ずかしくなるときあるで(笑)

**結城**：それ、わかります(笑)

**高音マフラーを充実させて外車用に組みみたい**

**大林**：結城くん、これからはどういう感じでやっていこうかなって？

**結城**：あ、それいわれると、なにも考えてないもんな。

**大林**：ははは(笑) センズブランドの今後の展開とか。

**結城**：外車系のマフラーとか作ってきたいかな。それは、利益率だけで考えてだけ。

**大林**：うんうんうん。

**結城**：やっぱりフンオフやっても、外車とか、最近ちよこちよやる機会多くて。

**大林**：スーパーカー相手にできたら、一番ええね。

**結城**：ほんととはね。

**大林**：高いのがステイタスやから(笑)

**結城**：間違いないですね。前にね、ベンツかな。おれもあまり詳しくないですけど、えーっとベンツ乗ってきたお客さんが、ランボルギーニの、あんなような音にしてくれていつて。不動産屋だなんていうような格好で来たの。で従業員と「それくらい買えるお金ありそうじゃねえ」って。そしたら次の日に、なんだっけ、アウエンタドル、真っ黄っきの。ブーンって来たの。「すいません、昨日ベンツの中にめがね忘れちゃったんで(笑)どつて。乗ってんじやんって(笑)」

**大林**：乗ってるからその音がえ

えんやね。

**結城**：そうそう。

**大林**：ベンツもその音にしたいってことやね。けど、実際、できるものなの？

**結城**：エンジンが違うから難しいけど。

**大林**：けど、みんなが高音っていうのは、やっぱりスーパーカーの音聞いて高音なんやろ？

**結城**：フェラーリと同じ音にして

くださいとか。同じ音はエンジンが違うからできないけどっていうところで、そういう声が多かったから、今回その新規で、高音のマフラーを開発して。まだ浸透しきつてないから、あまり売れてないんですけど。ある程度、出まわっているメインのクルマっていうか、そろそろ外車いきたいなって思ってるんだけど、なんか会社はフンゴン系になっちゃってるんすよ(笑)



**ユーザーの期待に応えるべく  
様々な音質・音量のマフラーを開発**

**ドレスアップ de 第9回  
しゃべりまSHOW**